

# 民主・都みらい京都市会議員団

## 第9回 議会報告会

日 時 2014年11月9日(日) 17時00分～18時30分  
場 所 ホテル京阪京都 菊の間

### 次 第

1. 開 会 司会・片桐直哉 議員
2. 主催者あいさつ 安井つとむ 団長
3. 平成25年度京都市決算について(報告者・隠塚功 議員)
4. 最近議論された課題について
  - 行財政・産業観光分野 (報告者・山岸たかゆき 議員)
  - 環境・文化・芸術分野 (報告者・鈴木マサホ 議員)
  - 教育・福祉分野 (報告者・山本ひろふみ 議員)
  - 都市計画・建設分野 (報告者・安井つとむ 議員)
  - 交通・水道・消防分野 (報告者・天方浩之 議員)
5. 市会改革推進委員会の取組について(山本ひろふみ 議員)
6. 今期、議員団で力を入れて実施した取組について
  - ・事業仕分けについて(報告者・中野洋一 議員)
  - ・議員団マニフェストの検証と、あらたな策定について(報告者・青木よしか 議員)
7. 質疑応答・意見交換(進行・片桐直哉 議員)
8. 閉会あいさつ(小林あきろう 議員)

### —ご来場の皆様へのお願い—

- 携帯電話はあらかじめマナーモードにするか、電源をお切りください。  
また、私語はお控えください。
- ユーストリーム(ネット配信)で生中継をするためカメラを回しておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 質疑応答では、できるだけ多くの皆様からのご意見を頂きたいと思っておりますので、司会進行にご協力をお願いいたします。
- 会場内は禁煙です。

## 平成 25 年度決算について

決算議案 22 件と決算関連議案 2 件（決算特別委員会にて審議）すべてを認定または賛成

### 議第 5 号 平成 25 年度一般会計歳入歳出決算（2 個の付す意見）

	24 年度	25 年度	増減
歳入	7,325.48	7,190.51	△ 134.97
歳出	7,265.21	7,116.43	△ 148.78
次期繰越金	41.62	54.23	12.61
実質収支	18.65	19.86	1.21

（単位：億円）

#### ◎市債残高

一般会計 9,259（△213）＋臨時財政対策債 3,147（419）＝12,406（206）

全会計 18,348（△438）＋臨時財政対策債 3,147（419）＝21,494（△20）

#### ◎基金取崩し額

市庁舎整備基金 114＋公債償還基金 28.8＝142.8

#### 報第 23・24 号 平成 25 年度水道事業・公共下水道事業特別会計決算

	水道事業	下水道事業	地域水道	特定環境
収入	292.09	439.72	9.50	14.23
支出	272.38	399.49	9.22	14.17
経常損益	19.71	40.24	0.28	0.06
利益処分額	17.70	40.24	0.00	0.00

（単位：億円）

#### 報第 25・26 号 平成 25 年度自動車運送事業・高速鉄道事業特別会計決算

	自動車運送事業	高速鉄道事業
収入	195.81	284.38
支出	168.34	324.93
経常損益	28.55	△40.55
利益剰余金	18.21	△3,468.21
累積資金不足	△9.91	△309.16

（単位：億円）

## 最近議論された課題について

### 行財政・産業観光分野

京都市観光振興計画 2020 および京都市 MICE 戦略 2020(10月31日策定)

○趣旨 2019年～2021年の3年間、東京オリンピック・パラリンピックなど世界的なスポーツイベントが集中→国際観光都市・京都を国内外に発信

○京都市観光振興計画 2020

- 目標 ①再来訪意向、紹介意向を毎年着実に向上させ、100%に近づける  
②京都のおもてなし度を新たに日本人・外国人にお聞きし、毎年着実に向上させ、100%に近づける  
③外国人宿泊客数年間300万人  
④京都の観光消費額年間1兆円

○京都市 MICE 戦略 2020

- 目標 ①コンベンション開催件数の世界順位35位  
②外国人参加者比率の国内主要都市順位1位

※MICEとは、Meeting(会議・研修・セミナー)、Incentive tour(報奨・招待旅行)、ConventionまたはConference(大会・学会・国際会議)、Exhibition(展示会)の頭文字をとった造語で、ビジネストラベルの一形態を指す。一度に大人数が動くだけでなく、一般の観光旅行に比べ参加者の消費額が大きいことなどから、MICEの誘致に力を入れる国や地域が増えている。日本でも、国のインバウンド振興策に連動し、自治体による海外向けの誘致活動が盛んになっている。

### 環境・文化・スポーツ・区政・芸術分野

①9月市会に付託された主な議案

- 左京区岩倉出張所の廃止と証明書発行センター
- 下京青少年活動センターを崇仁に移転
- 二条城の東大手門修理工事の請負契約 など

②この間、委員会で報告されたこと、議論をしていることなど

- ◎文化市民局
- 京都会館ロームシアター京都(2016年オープン)
- “京都をつなぐ無形文化遺産”
- 「京の地藏盆―地域と世代をつなぐまちの伝統行事」

- 「関西ワールドマスタースゲームズ2021」
- 動物園の再整備（動物園に4頭の象）
- 京都市美術館再整備
- 戸籍事務における不適切な事務処理
- 「京都マラソン2015」

◎環境政策局

- 「環境先進都市・京都の更なる進化に向けた今後のごみ減量施策」
- 「ごみ収集処理業務の更なる改革案」

## 教育・福祉分野

【保健福祉局】

- 京都市不良な生活環境を解消するための支援及び措置に関する条例(いわゆる「ごみ屋敷対策条例」)
- 京都市子ども・子育て支援法施行条例など、来年度から導入される子ども・子育て新制度導入にあたっての5条例
- 児童館における指定管理者を指定する13条例など21件を審議

【教育委員会】

- 京都市立小学校冷房化等事業実施契約の変更など消費税導入または物価高による契約金額を変更する5議案
- 京都市立開晴小学校及び京都市立開晴中学校六原学舎新築工事請負契約の変更
- 京都市いじめの防止等に関する条例など7件を審議

## 都市計画・建設分野

- 京都駅南口駅前広場整備事業における整備費用について
- 四条通歩道拡幅事業について

## 交通・水道・消防分野

<消防局>

- 「防災行動マニュアル」に係る検討状況について（中間報告）

<交通局>

- 平成26年10月 市バス路線・ダイヤの一部変更について

## 市会改革推進委員会の取組

### 議会全体としての議会報告会を初開催

この半年間、私たち議員団が開催について強い思いをもって提案し、その開催の是非について議論してきた議会による議会報告会を 10 月 28 日に約 200 名の参加者を迎えて初開催。(新聞記事次ページ参照)

### 第5次市会改革での成果

- 議員間討議の仕組み・充実
- 委員会における直接傍聴の実施
- 通年議会の導入（弾力的な会期設定）
- 常任委員会及び予算・決算特別委員会（局別質疑）等におけるネット中継の実施
- 本会議における市民に分かりやすい質問・質疑の実施（分割方式の導入）
- 代表質問項目の事前公表
- 資料のペーパーレス化
- 正副委員長主導による委員会運営
- 委員会から執行機関への政策提案，超党派の政策研究会の設置
- 専門的知見の積極活用
- 公聴会及び参考人招致の積極活用，参考人制度の手続の簡素化
- 紹介議員による請願書の趣旨説明の積極活用
- 委員会モニター室の資料の閲覧方法の改善，閲覧部数の増冊
- 代表質問（質疑）の機会を非交渉会派にも拡大
- 傍聴者に対する代表質問項目の配布

### 今後の議論

- 防災対策、防災時の議会マニュアルの策定などについて議論する予定

# 全会派で市民に初の報告会 京都市会改革を説明



初めて試行的に開かれた京都市議会の議会報告会  
(京都市下京区・メルパルク京都)

京都市議会は28日、下京区のメルパルク京都で、「議会報告会」を試行的に開催した。市民に向け、市議会の役割や議会改革の現状について、全会派の市議が直接説明する初めての取り組みで、自治会役員や市政協力員らを中心に約190人が集まった。

報告会では、市会改革推進委員会の寺田一博委員長が、常任委員会や特別委員会をインターネットで中継していることや、委員会室での直接傍聴を一部で実施していることなど、開かれ

「京都の自治の伝統を生かし地方自治の実現に取り組み」と定めた「市会基本条例」を全会一致で定めたことなどを説明した。

続いて、会派勢力に応じた時間配分で各会派を代表する市議らが登壇し、「議会の取り組みが市民に伝わっているか危惧している」「ネット中継などを通じ皆さんにも議会に参加してほしい」「政務活動費ではい

ささかも疑念を生じさせないようになりたい」など、議会活動に関して、それぞれの思いを訴えた。

議会報告会の開催は、政令市の議会では新潟市、名古屋市、堺市、北九州市に次いで5番目。

報告会に参加した伏見区

の浅井俊弘さん(70)は「市会としてやりたいことは分かった。今後は、市会に関心のない人にもっと来てもらう方法を考えてほしい。政策テーマを絞って住民から意見や要望を聞く会も開いてほしい」と話した。

(八川直宏)

2014年10月29日(水)  
京都新聞(朝)

## 今期、議員団で力を入れて実施してきた取組について

### 事業仕分けについて

平成 22 年度から始めた事業仕分けは、昨年度までで 4 回を迎えた。

今年度は、これまでの取組と成果について検証を行い、今後の改善に向けて手法等を見直す作業を実施中。

来年度以降、改めて事業仕分けの在り方も含めて新たな一步を踏み出す。

#### 《過去取り扱った主な事業》

【平成 22 年度】(平成 23 年 1 月 7 日 金曜日)

- 京都伝統産業ふれあい館運営⇒要改善
- 生ごみ堆肥化等の活動支援⇒要改善
- 快適トイレのモデル導入⇒不要
- 国家戦略としての京都創生⇒要改善
- 御池通シンボルアートの維持管理⇒要改善

【平成 23 年度】(平成 23 年度 11 月 14 日 月曜日)

- 京都市消防協会による消防団運営⇒要検討
- 京都市学校給食会への委託⇒要改善
- 資源ごみ拠点回収(紙パック)⇒不要
- 映画広報⇒再検討
- 姉妹都市交流事業⇒再検討

【平成 24 年度】(平成 24 年 11 月 13 日 火曜日)※市民判定人主導による

- 「伝統産業の日」関連事業⇒再検討
- 機関紙「京都消防」に発行業務委託⇒要改善
- 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」⇒要改善
- 元離宮二条城の運営⇒要改善
- 路上喫煙等の禁止に関する条例の推進⇒要改善

【平成 25 年度】(平成 25 年 11 月 14 日 木曜日)※市民判定人主導による

- 文化芸術を鑑賞・体験する機会創出事業⇒要改善
- 使用済天ぷら油の市民回収奨励事業⇒要改善
- 出産祝いレター等お届け事業⇒再検討
- 京都市学校歴史博物館運営⇒再検討・要改善 同数
- 災害用備蓄飲料水「京の水道 疏水物語」⇒不要・凍結

## 議員団マニフェストの検証と、あらたな策定について

# 民主・都みらい京都市会議員団マニフェスト（2011～2014）

### 評価結果

京都市会マニフェストを100点満点中69点と評価しました。

### 評価方法

「達成した」3点

「一部達成した」2点

「議会質問や予算要望で取り組んだ」1点

「議員団としての取組なし」0点

※0点の項目はありませんでした。

全38項目について以上の4段階で評価を行って点数化し、100点満点に換算して69点という総括をいたしました。

### 結果に対する議員団のコメント

☆満点に近かった政策は、議会改革でした。

現在も、議会内に設置されている「市会改革推進委員会」において、積極的に一層の議会改革に向けて取り組んでいます。市民に開かれ、かつ社会倫理に基づいた透明性のある議会活動の推進はもちろんのこと、ひとりひとりが議員資質を高めていくことの必要性をあらためて心して活動していきます。

☆点数が低かった項目の大半は、京都市に対して提案した新規の個別事業でした。

この反省を生かし、個別事業については市の担当局と地道な意見交換を重ねていながら、事業の提案を心がけていきたいと思えます。

一方で、各政策の目指す大きな方向は門川市政と根本の考え方は共通していることは確認できました。この4年間、議員団として時代や市民が求める市政改革の意識に対してより敏感であり続けることを重視してきたことの積み重ねを今後も発展させながら、丁寧な議論を継続していきたいと思えます。

☆現在、今期の活動を総括した上で、次期マニフェストを策定中です。





今枝徳蔵（下京区）  
TEL 321-1093

# 民主・都みらい 京都市会議員団 所属議員紹介



安井つとむ（伏見区）  
TEL 632-1301



宮本徹（右京区）  
TEL 881-0820



鈴木マサホ（左京区）  
TEL 761-5537



小林あきろう（上京区）  
TEL 441-8207



天方浩之（西京区）  
TEL 391-7100



中野洋一（東山区）  
TEL 551-4001



隠塚功（左京区）  
TEL 781-3700



山岸たかゆき（伏見区）  
TEL 612-6270



片桐直哉（北区）  
TEL 200-9295



松下真蔵（山科区）  
TEL 501-0500



青木よしか（右京区）  
TEL 872-8700



山本ひろふみ（伏見区）  
TEL 646-3966